

＜ 国 語 ＞ 科 学 習 シ ラ バ ス

科 目	現代文B	学年・コース	3年生 紙のまちづくり以外	単位数	3単位	教科書	新編 現代文B 改訂版(大修館書店)	
学習の到達目標		近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。						
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 話す・聞く能力	C 書く能力	D 読む能力	E 知識・理解			
評価の内容	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話しつたりの確に聞きとったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。			
評価の方法	・学習活動への参加姿勢や態度(発表等) ・予習や復習、課題への取り組み状況 ・ノート ・プリント類 ・長期休業中課題	・学習活動における発言内容や態度 ・ノート ・プリント類	・レポート・感想文などの作成した文章 ・ノート ・プリント類 ・定期考査	・学習活動における発言内容や音読や態度 ・ノート ・プリント類 ・定期考査	・学習活動における発言内容 ・ノート ・プリント類 ・単元別テスト、漢字小テスト ・定期考査			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点				
				A	B	C	D	E
1 学 期	4	1 若い人たちへ ・どんな人になりたかったか?  ・夢を建てる人々	・筆者が理想とする人間像を読み取る。 ・読み取ったことをふまえて、自分が「どんな人になりたかったか」「どんな人になりたかったか」を書く。  ・生き生きと働く宮大工の様子や彼らの仕事に対する気概を読み取る。 ・読み取ったことをふまえて、自分の夢について文章にする。	○		○	◎	○
	5	2 小説を楽しむ(二) ・待合室	・江田先生や山崎さんなど、登場人物の人間像やそれぞれの心情を読み取る。 ・ストーリー展開の工夫を理解する。	○	○		◎	○
	6	3 伝統を受け継ぐ ・ひかりのどけき春の日に	・古来日本人がどのような思いで桜を愛でていたのかを読み取る。 ・桜を詠んだ詩歌や俳句を集め、発表する。	○	○	○	◎	◎
	7	4 短歌・俳句に親しむ ・短歌 ・俳句	・短歌の特色を理解し、鑑賞する態度や方法を学ぶ。 ・俳句の特色を理解し、俳句を鑑賞する態度・方法を学ぶ。	○	○	○	◎	○
	8 ・ 9	3 伝統を受け継ぐ ・殺し文句は永遠に 一恋する伊勢物語	・伊勢物語第六段の内容と、それを筆者がどのように感じているかを読み取る。	○	○	○	◎	○
2 学 期	10	5 社会に生きる ・幸せの分量  ・鉄を削る	・現代社会における幸せとは何かについて、筆者の主張を読み取る。 ・読み取ったことをもとに、仕事と人生について考えを深め、文章をまとめる。  ・旋盤工たちの仕事に対する姿勢や思いを読み取る。 ・仕事上の技術や智恵、工夫などについて、調べて発表する。	○		○	◎	○
	11	7 現代を考える ・敬語への自覚、他者への自覚	・「敬語」と「他者への自覚」との関係論理として読み取り、筆者の主張について、自分の意見をもつ。 ・「若者言葉」の具体例をあげ、紹介する。	○	○		◎	○
	12	・家族化するペット	・ペットの家族化が示す現代社会の様相について読み取る。 ・読み取ったことをふまえて、社会の変化に対する自分の考えをまとめる。	○		○	◎	○
3 学 期	1	読書の広場 ・星の王子さま ・鉄道員	・登場人物のせりふが象徴する内容について考えを深め、作品の魅力を味わう。 ・主人公の人物像や情景を、叙述に即してとらえ、ストーリー展開のおもしろさや優れた描写を味わう。	○			◎	
	2							
	3							
学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の本文の音読をする。内容が理解できるまで繰り返し読む。</li> <li>・ノートやプリントは確実に仕上げる。自宅で予習と復習をし、分からない箇所を質問する。</li> <li>・意欲的に、話す・聞く能力、書く能力、読む能力、知識を身に付けるための努力をする。</li> </ul>						